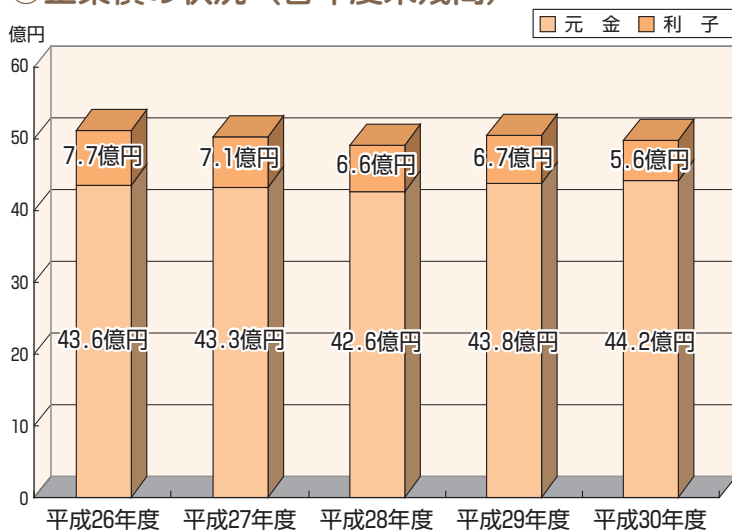


予算の執行状況をお知らせします (平成31年3月31日現在)

	科目	予算額	執行額			執行率	【収益的収支】
			上期	下期	計		
収入	水道料金	8億7,766万円	4億1,917万円	4億4,477万円	8億6,394万円	98.4%	水道水を皆さんの自宅に送り届けるための収入と支出です。 収入額は9億4千893万円で、そのうち、8億6千394万円が水道料金収入です。 一方、支出額は減価償却費や委託費、人件費など、全ての科目において、予算額を下回り、8億6千963万円で執行率は93・5割となりました。
	受託工事収益	3,635万円	1,787万円	1,266万円	3,053万円	84.0%	
	その他営業収益	2,044万円	173万円	1,871万円	2,044万円	100.0%	
	営業外収益	3,335万円	13万円	3,389万円	3,402万円	102.0%	
	特別利益	0万円	0円	0万円	0万円	-%	
	計	9億6,780万円	4億3,890万円	5億1,003万円	9億4,893万円	98.1%	
支出	委託費	1億5,255万円	5,284万円	9,375万円	1億4,659万円	96.1%	
	人件費	1億2,902万円	5,072万円	7,094万円	1億2,166万円	94.3%	
	支払利息	8,222万円	3,904万円	3,739万円	7,643万円	93.0%	
	減価償却費	3億5,695万円	0円	3億4,709万円	3億4,709万円	97.2%	
	資産減耗費	4,869万円	0円	4,770万円	4,770万円	98.0%	
	維持管理費等	1億6,017万円	4,054万円	8,962万円	1億3,016万円	81.3%	
	計	9億2,960万円	1億8,314万円	6億8,649万円	8億6,963万円	93.5%	

	科目	予算額	執行額			執行率	【資本的収支】
			上期	下期	計		
収入	企業債	3億4,100万円	0円	3億2,340万円	3億2,340万円	94.8%	資本的収支は、水道施設などを整備するための収入と支出です。 収入額は、3億3千487万円、そのうち企業債（借入金）が大部分を占めています。 一方、支出額は、幌別浄水場の延命化を目的とした改修や配水管の整備、水道メーターの購入などにより8億883万円となり、執行率は92・1割となりました。
	工事負担金	759万円	166万円	294万円	460万円	60.6%	
	他会計補助金	451万円	0円	687万円	687万円	152.3%	
	計	3億5,310万円	166万円	3億3,321万円	3億3,487万円	94.8%	
支出	工事請負費	3億5,711万円	5,280万円	2億7,155万円	3億2,435万円	90.8%	
	企業債償還金	2億8,408万円	1億4,074万円	1億4,234万円	2億8,308万円	99.6%	
	人件費	2,684万円	1,098万円	1,570万円	2,668万円	99.4%	
	量水器購入費	5,853万円	5,529万円	166万円	5,695万円	97.3%	
	修繕費	2,219万円	161万円	308万円	469万円	21.1%	
	委託費	1億2,067万円	257万円	1億758万円	1億1,015万円	91.3%	
	その他経費	898万円	57万円	236万円	293万円	32.6%	
計	8億7,840万円	2億6,456万円	5億4,427万円	8億883万円	92.1%		

○企業債の状況（各年度末残高）



安定的に水道水をお届けするための管路の更
 新や耐震化などの整備には、多額の費用を要し
 ます。企業債（借入金）は、これらの建設改良
 に伴う資金が必要とき、その財源として借り
 入れが認められるものです。
 平成30年度は、3億2千340万円の企業債を借
 り入れた一方で、これまでに借り入れた企業債
 の元金2億8千308万円と利息7千643万円、合計
 3億5千951万円を支払いました。

平成30年度の 企業債の状況